

2) 令和2年度 教育学部 初任者研修

日時 令和2年7月12日(金) 13:30～

対象者 保田昌秀教授、河原国男教授、白石知子教授、田川一希講師

場所 教育学部長室において

教育学部長室において、7月12日(金)13時半～ 福田亘博教育学部長が、令和2年度採用の新任教員4名を対象に「初任者研修」を行った。

研修内容は、教育学部の平成26年度開学～現在に至るまでの教育・研究・地域貢献等の方針、教員採用試験現役合格率の実績や教育学部が特に組織的に実践しているFD活動(FD委員会の活動、FD研修会、学生による授業評価・教員による授業点検シートなどによる授業改善等)について説明し、これらの取り組みについて協力をお願いしたこれに対して、4人の教員は全面的に協力するとの意思表示があった。

ついで、アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの3つのポリシーの策定の背景と策定・具体的な実践について説明がされた。特に、単位の実質化にとって重要である授業外学修時間の問題が3、4年生では目標に到達したが、1、2年生において不足しているとの説明があった。また、平成30年度再課程認定申請における問題として、学年進行でカリキュラムが新旧で置き換わっていることから、カリキュラムの担当によっては時間割表で変更が出てくる可能性が説明された。

最後に、現在までの学生の教員採用試験合格に向けた取り組みについて、県内でもトップの実績を上げているが、さらに1、2年生における授業外学習時間を充足させるように指導していけば、教員採用試験現役合格率の向上が見込めるとの説明があった。